

**令和 7 年度 第 6 回小児中央治験審査委員会
会議の記録の概要**

開催日時	令和 7 年 9 月 16 日（火）14：00～14：43
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 教育研修棟 会議室
出席委員	鈴木 康之、前川 貴伸、福家 辰樹、嶋田 せつ子、細井 賢二、柳町 昌克、岩田 敏、 赤羽根 秀宜、櫻井 浩子、荻谷 夏子、梅本 千鶴 ※但し、当該治験に関係のある委員は審議及び採決に参加しない。

●議題及び審議結果を含む主な議論の概要

1. 新規治験の審査

1)

成分記号	Vortioxetine	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	うつ病を有する 12～17 歳の日本人小児患者を対象にボルチオキセチンを経口投与したときの有効性、安全性及び薬物動態を評価する試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔新規審査〕 治験責任医師（代表者）から本試験の概要説明後、これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の適否について審議した。		
審議結果	<u>修正の上で承認</u>		

2. 治験継続の審議

※）〔安全性情報〕の「当該治験薬で発生した重篤な有害事象」には個別症例報告、年次報告（治験安全性最新報告概要）、研究報告、措置報告、使用上の注意改訂のお知らせを含む。

1)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象とした LY3009104 の長期第Ⅲ相試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

2)

成分記号	0HB-607	開発相	第Ⅱb相
治験課題名	株式会社新日本科学 PPD（治験国内管理人）の依頼による早産児を対象とした 0HB-607 の第 2b 相比較試験		
治験依頼者	（治験国内管理人）株式会社新日本科学 PPD		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・ 治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

3)

成分記号	JR-141	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	JR-141 のムコ多糖症 II 型患者を対象とした継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

4)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有しない血友病 A 及び B 患者を対象とした concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・ 治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・ 治験用電子日誌プライバシー通知（変更対比表、カバーレターを含む）		
審議結果	<u>承認</u>		

5)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による全身型若年性特発性関節炎を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相二重盲検試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		

治験実施施設	3 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

6)

成分記号	BAY 86-5321	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	試験 20090 で治験治療を受けた未熟児網膜症患者を対象とした長期経過の評価を目的とした継続試験		
治験依頼者	バイエル薬品株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	< 報告 > ・治験実施計画書別紙		

7)

成分記号	ALXN1210	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹細胞移植 (HSCT) 後に血栓性微小血管症 (TMA) を呈する患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	< 報告 > ・治験終了報告書		

8)

成分記号	CP-690, 550	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による、潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象とした CP-690, 550 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

9)

成分記号	JR-141	開発相	製販後
治験課題名	ムコ多糖症 II 型患者を対象としたイブカーゴの製造販売後臨床試験		

治験依頼者	JCR ファーマ株式会社
治験実施施設	6 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

10)

成分記号	SZC	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による小児の高カリウム血症を対象とした SZC の第 3 相臨床試験		
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

11)

成分記号	RPC1063	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性潰瘍性大腸炎小児患者を対象とした RPC1063 の第Ⅱ/Ⅲ相試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

12)

成分記号	CC-93538	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人の成人及び青年の好酸球性胃腸炎患者を対象とした CC-93538 の有効性及び安全性を評価する第 3 相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、導入・維持試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	1 施設		

審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

13)

成分記号	NN8640	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Small for Gestational Age 性低身長症、ターナー症候群における低身長、ヌーナン症候群における低身長又は特発性低身長症の患児を対象として、週 1 回投与のソマプシタンの効果及び安全性を 1 日 1 回投与のノルディトロピン®と比較し、ソマプシタンの長期安全性を評価するバスケット試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	9 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

14)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有する又は保有しない 12 歳未満の小児血友病 A 又は B 患者を対象とした concizumab による予防治療の有効性、安全性及び薬物動態を検討する非盲検試験 (NN7415-4616)		
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

15)

成分記号	ABT-494 (Upadacitinib)	開発相	第 I 相
治験課題名	アッヴィ合同会社の依頼による ABT-494 (Upadacitinib) の第 I 相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 ・添付文書の改訂		

	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

16)

成分記号	GWP42003-P	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社の依頼によるレノックス・ガストー症候群、ドラベ症候群または結節性硬化症患者を対象としたカンナビジオール経口液剤 (GWP42003-P) の第3相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

17)

成分記号	DRB436 / TMT212	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による DRB436/TMT212 のロールオーバー試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

18)

成分記号	CC-93538	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	好酸球性食道炎患者を対象とした CC-93538 の第3相継続投与試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

19)

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の小児血友病患者を対象とした marstacimab 定期投与第3相試験		

治験依頼者	ファイザー株式会社
治験実施施設	3 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・外部データモニタリング委員会からの勧告
審議結果	承認

20)

成分記号	CTL019	開発相	第Ⅲ相 b
治験課題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CTL019 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

21)

成分記号	nemolizumab	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第Ⅲ相試験—比較/長期投与試験—（治験実施計画書番号：M525101-06）		
治験依頼者	マルホ株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

22)

成分記号	Gadopiclenol	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Efficacy and safety of gadopiclenol for Magnetic Resonance Imaging (MRI) in Japanese adults and children Phase III Clinical Trial 日本人成人及び小児を対象とした磁気共鳴画像法（MRI）における gadopiclenol の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験		
治験依頼者	（治験国内管理人）シミック株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	<報告> ・治験終了報告書		

23)

成分記号	ABT-494	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象としたウパダシチニブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験実施計画書 事務的変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

24)

成分記号	タクロリムス水和物	開発相	製販後
治験課題名	タクロリムス軟膏 0.03%の乳幼児アトピー性皮膚炎患者に対する第Ⅳ相試験－長期投与試験－		
治験依頼者	マルホ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

25)

成分記号	RBM-007	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	RBM-007 の軟骨無形成症の小児を対象とした前期第Ⅱ相試験		
治験依頼者	株式会社リボミック		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	< 報告 > ・ 終了報告		

26)

成分記号	AMG 785	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アムジェン株式会社の依頼による骨形成不全症の小児及び青年患者を対象とした AMG 785 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アムジェン株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		

審議結果	<u>承認</u>
------	-----------

27)

成分記号	APD334 / PF-07915503	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による APD334 / PF-07915503 の第Ⅱ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

28)

成分記号	PF-07321332	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	重症化リスクの高い症候性の小児 COVID-19 外来患者を対象にニルマトレルビル／リトナビルの安全性、薬物動態および有効性を評価する第 2/3 相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 < 報告 > ・治験実施計画書別紙		
審議結果	<u>承認</u>		

29)

成分記号	TAK-620	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による小児及び青年期の造血幹細胞移植（HSCT）患者又は固形臓器移植（SOT）患者におけるサイトメガロウイルス（CMV）感染／感染症を対象とした TAK-620 の第 3 相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

30)

成分記号	CNS7056	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	全身麻酔を施行する日本人小児手術患者を対象に CNS7056 の有効性、安全性及び薬物動態を検証するための第Ⅲ相医師主導治験 (P-REMI trial)		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [モニタリング] ・モニタリング報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

31)

成分記号	ABT-494	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性クローン病を有する小児患者を対象としたウパダシニブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

32)

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の血友病治験参加者を対象とした marstacimab 非盲検延長第 3 相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・Slate Subject Screen Report 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・外部データモニタリング委員会からの勧告		
審議結果	<u>承認</u>		

33)

成分記号	Axatilimab (INCA034176)	開発相	第Ⅲ相
------	-------------------------	-----	-----

治験課題名	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による慢性移植片対宿主病を対象とした Axatilimab の第Ⅲ相試験
治験依頼者	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社
治験実施施設	1 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

34)

成分記号	JR-142	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象として、JR-142 の週 1 回投与とグロウジェクトの連日投与とを比較する第Ⅲ相臨床試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	8 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・被験者募集に関する資料 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

35)

成分記号	該当なし	開発相	第Ⅳ相
治験課題名	An observational study of real-world outcomes in Japanese children with achondroplasia initiating Voxzogo® before the age of 2 years ボックスゾゴ®を 2 歳未満で開始する軟骨無形成症を有する日本人小児を対象としたリアルワールド転帰の観察試験		
治験依頼者	BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・添付文書の改訂 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・患者向医薬品ガイドについて		
審議結果	承認		

36)

成分記号	Vedolizumab (MLN0002)	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎又はクローン病の小児患者を対象としたベドリズマブ皮下注製剤の第 3 相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	1 施設		

審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

37)

成分記号	NPC-25	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	NPC-25 の小児低亜鉛血症患者に対する第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ノーベルファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	<報告> ・治験実施計画書別冊		

38)

成分記号	ABBV-066 (Risankizumab)	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性クローン病を有する小児患者を対象としたリサンキズマブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験実施計画書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

39)

成分記号	Brivaracetam	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	小児てんかん患者に対する BRIVARACETAM 併用投与における長期安全性及び忍容性を評価する、非盲検、単群、多施設共同試験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

40)

成分記号	NT 201	開発相	第Ⅲ相
------	--------	-----	-----

治験課題名	痙縮を有する小児患者を対象とした NT 201 の非盲検、非対照、単群試験
治験依頼者	帝人ファーマ株式会社
治験実施施設	2 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

41)

成分記号	ABT-199/CMA-676/シタラビン/アザシチジン	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	小児再発急性骨髄性白血病に対してフルダラビン+シタラビン+ゲムツズマブオゾガマイシンにベネトクラクス併用の有無を検証するランダム化比較第Ⅲ相試験		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔モニタリング〕 ・モニタリング報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

42)

成分記号	LNP023	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験の費用の負担(被験者への支払)に関する文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

43)

成分記号	rozanolixizumab(UCB7665)	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	ユーシービージャパン株式会社の依頼による全身型重症筋無力症の小児患者を対象とした ROZANOLIXIZUMAB の治験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		

治験実施施設	1 施設
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

44)

成分記号	rozanolixizumab(UCB7665)	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ユーシービージャパン株式会社の依頼による全身型重症筋無力症の小児患者を対象とした ROZANOLIXIZUMAB の治験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

以上